

広島女学院大学  
卒業時アンケート調査結果報告書（2024 年度）

IR 委員会

広島女学院大学では、卒業予定の学生を対象とした「卒業時アンケート」を毎年実施している。本調査は、学生の満足度や成長実感、大学の教育環境に関する意識を把握し、今後の教育活動の改善に活用することを目的としている。

## 1. 調査概要

- ・ 調査期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 3 月 7 日
- ・ 対象者：学部 4 年生 230 名（除外対象者を除く）
- ・ 回答者数：204 名（回答率 88.7%）

## 2. 結果概要

### （1）満足度について

質問 3「広島女学院大学での教育・学習、学生生活などに関して、満足していますか？」に対し、「とても満足している」、「ある程度満足している」と答えた学生の割合は 82%で、前年（83%）とほぼ同水準を維持した。学科別では、国際英語学科、日本文化学科が高い満足度を示している。

質問 9～質問 31 の項目別評価では昨年度同様に、「自分で考える力が身につく」（86%）、「専門的な知識が身につく」（86%）、「少人数・ゼミ形式の授業が充実している」（88%）、「先生と学生の距離が近い」（88%）の満足度が高かった。また、「Google Classroom の利便性」が 87%となり、情報環境への満足度も高く、コロナ禍以降の ICT 活用が定着していることがわかる。また、「討論・参加形式の授業が受けられる」、「カリキュラムにキャリア教育があり、将来のキャリアについて考える機会がある」がともに 80%となり、本学が力を入れて取り組んでいる「伝える力」の育成やライフキャリア教育が学生の理解を得ている様子がうかがえる。

### （2）成長実感について

質問 4「大学生活を通じて成長を実感しているか？」に対し、「とても成長したと思う」、「ある程度成長したと思う」と回答した学生は 87%であり、前年の 89%とほぼ同様に高い水準が確認された。特に、国際英語学科（96%）、日本文化学科（97%）、管理栄養学科（91%）では自己成長への実感が顕著であった。

また、質問 5「大学生活のなかで、もっとも成長に繋がった出来事、経験」ではグループワーク、学内外の実習、ボランティア活動など、他者との関係性を培う活動を通して、学生が主体性、協調性、やり遂げる力を身に付けていった様子がみて取れた。

## 3. 今後に向けて

2024 年度卒業時アンケートの結果からは、大学教育に対する学生の高い満足と成長実感が引き続き得られていることが確認された。一方、大学への改善要望では施設・設備、学生対応、学内イベント等に関するコメントがあった。これら学生の声は内部質保証委員会にて確認し、各部署と共有し、質の高い教育環境づくりに取り組んでいくことになっている。

## 2024 年度卒業生アンケート結果

### 1. 実施時期

■ 2024 年 12 月 2 日～2025 年 3 月 7 日

### 2. 対象者および回答率

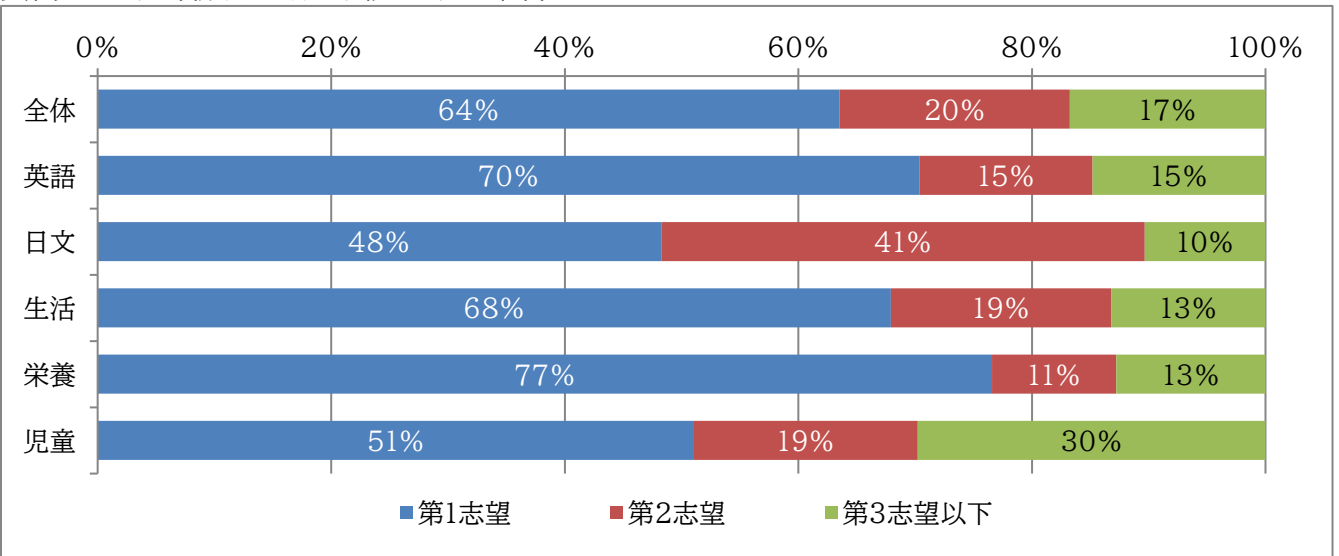
■ 学部 4 年生 (2024 年 3 月に卒業しない者も除く)

学部	学科	回答数	対象者	回答率 (%)
人文学部	国際英語学科	27	28	96.4
	日本文化学科	29	35	82.9
人間生活学部	生活デザイン学科	53	62	85.5
	管理栄養学科	47	49	95.9
	児童教育学科	48	56	85.7
合計		204	230	88.7

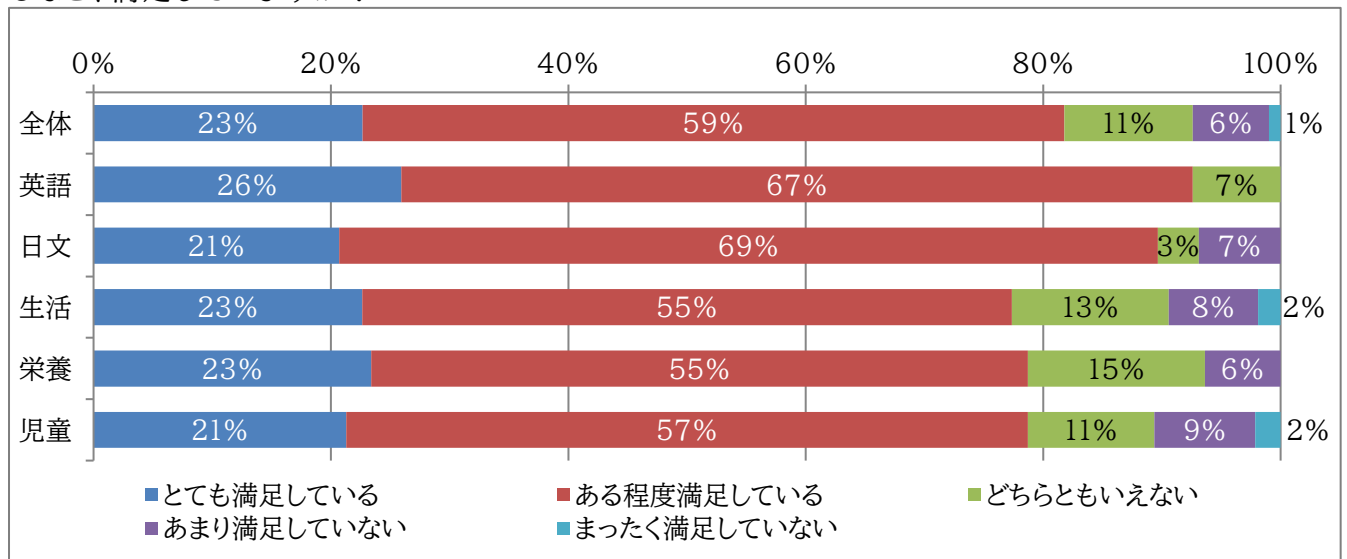
### 3. 質問内容および回答結果

質問1 あなたの卒業学部学科を教えてください。

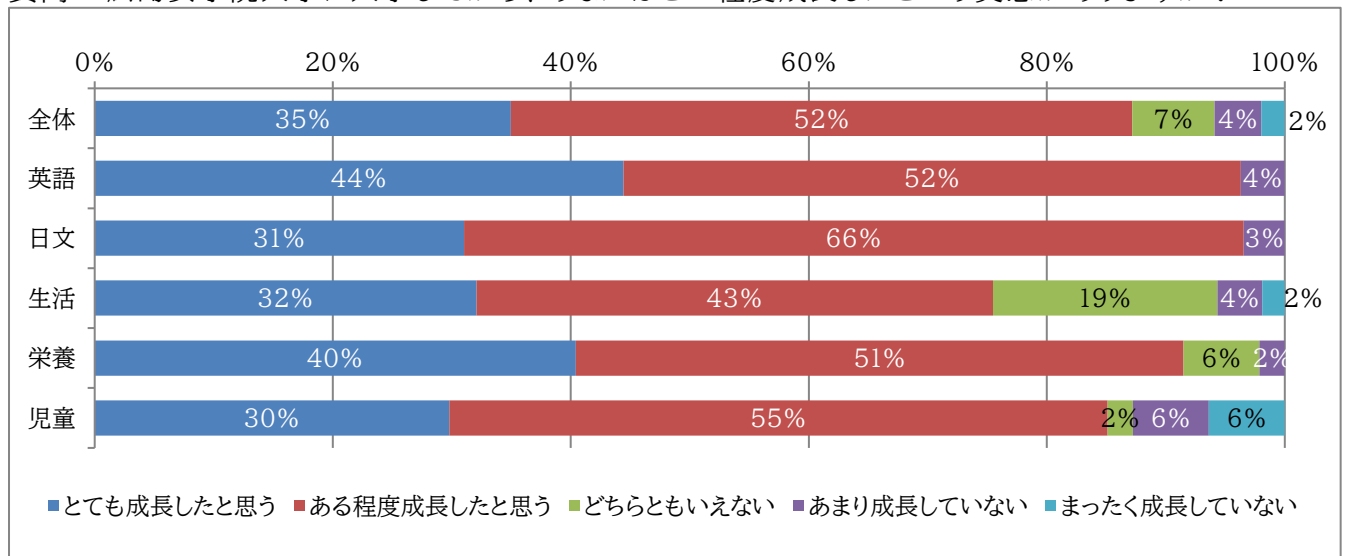
質問2 入学当初、広島女学院大学は第何志望でしたか？



質問3 広島女学院大学での教育・学習、学生生活などに関して、全体として「良い」、「楽しい」と感じるなど、満足していますか？



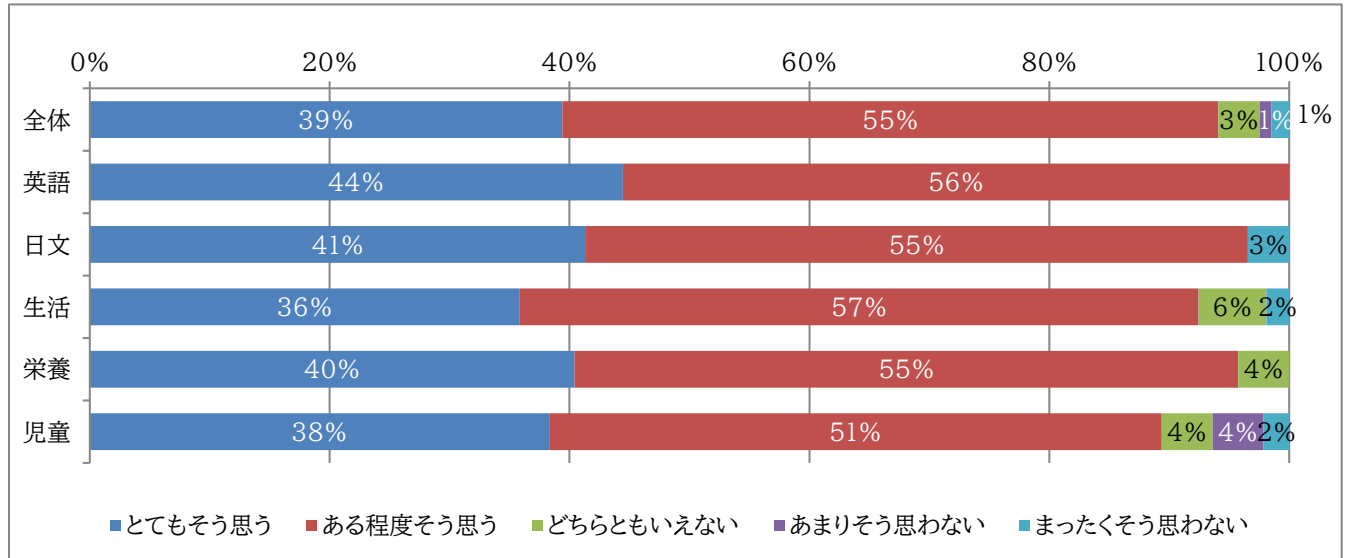
質問4 広島女学院大学に入学してから、あなたはどの程度成長したという実感がありますか？



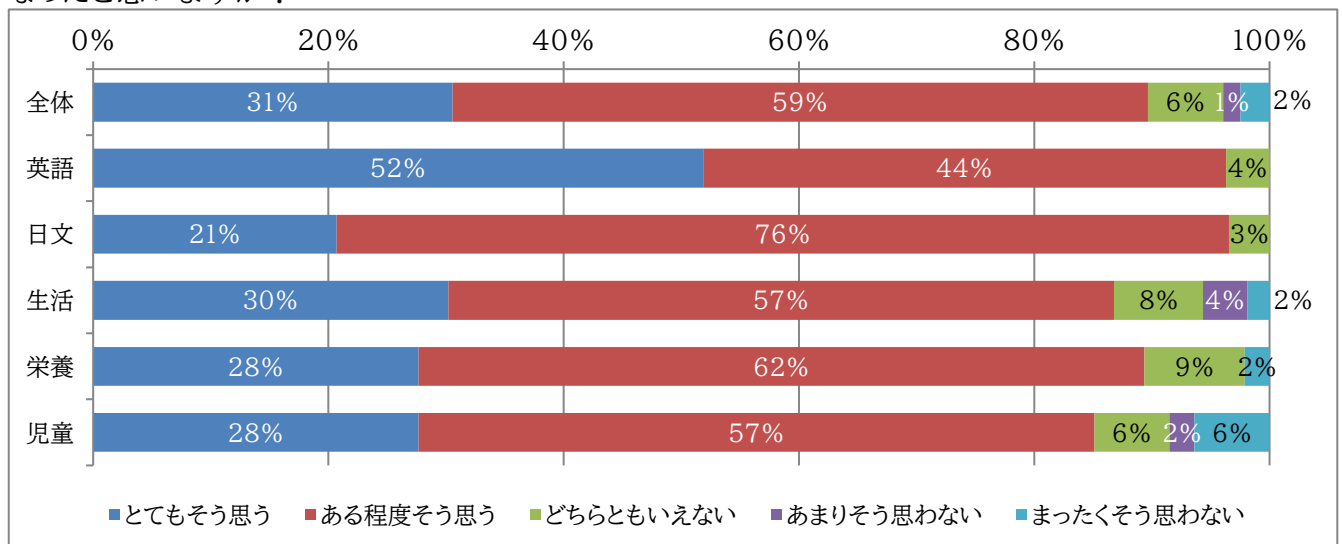
[illegible]

グループ	とてもそう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	まったくそう思わない
全体	20%	59%	15%	5%	1%
英語	26%	59%	11%	4%	0%
日文	21%	66%	10%	3%	0%
生活	21%	57%	15%	6%	2%
栄養	23%	66%	9%	2%	0%
児童	11%	51%	26%	9%	4%

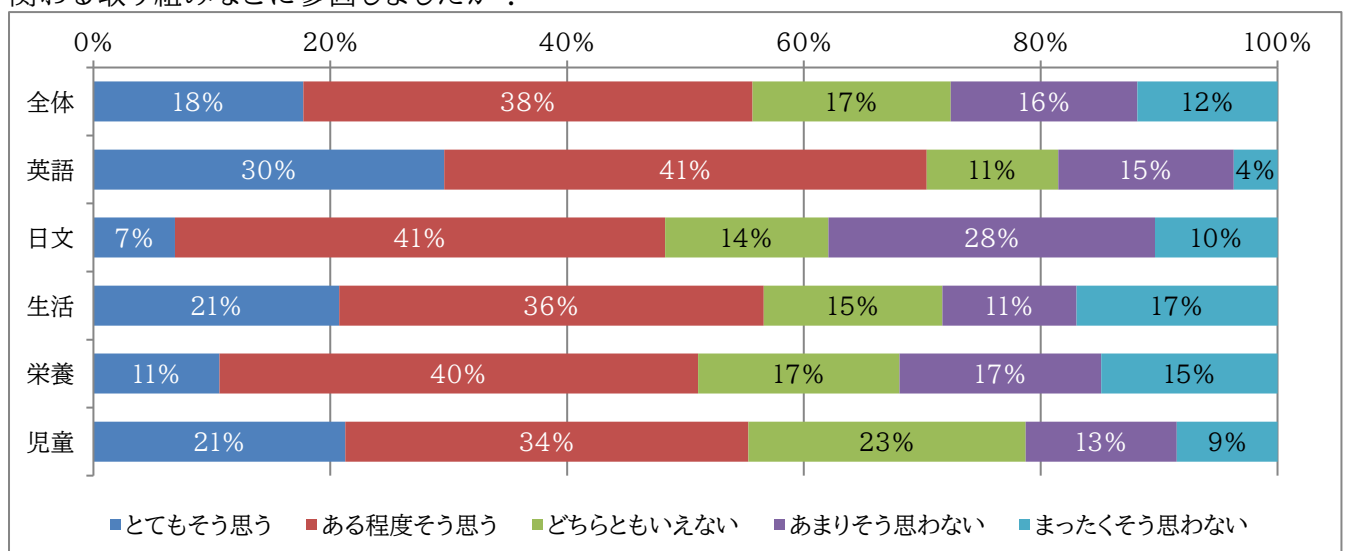
質問7 大学生活を通して、他の人の価値観や多様性を理解できるようになったと思いますか？



質問8 大学生活を通して、寛容の精神をもって、他者と協働し、社会と関わることができるようになったと思いますか？

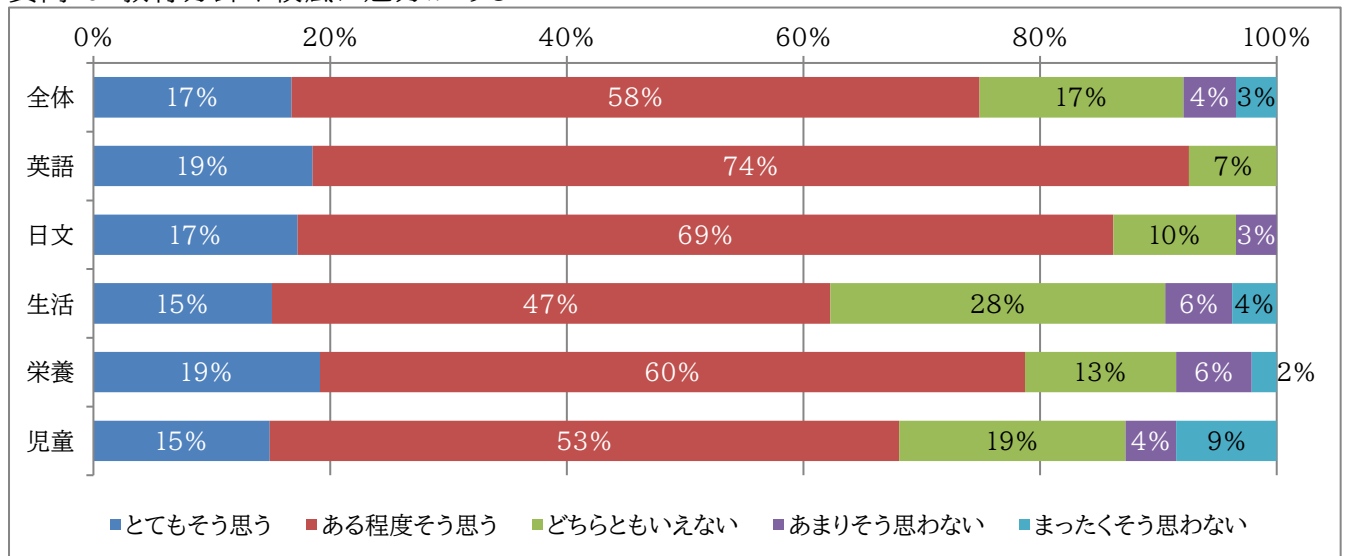


質問9 大学生活を通して、他の人と協力しながらボランティアや企業コラボイベント、国際交流に関わる取り組みなどに参画しましたか？

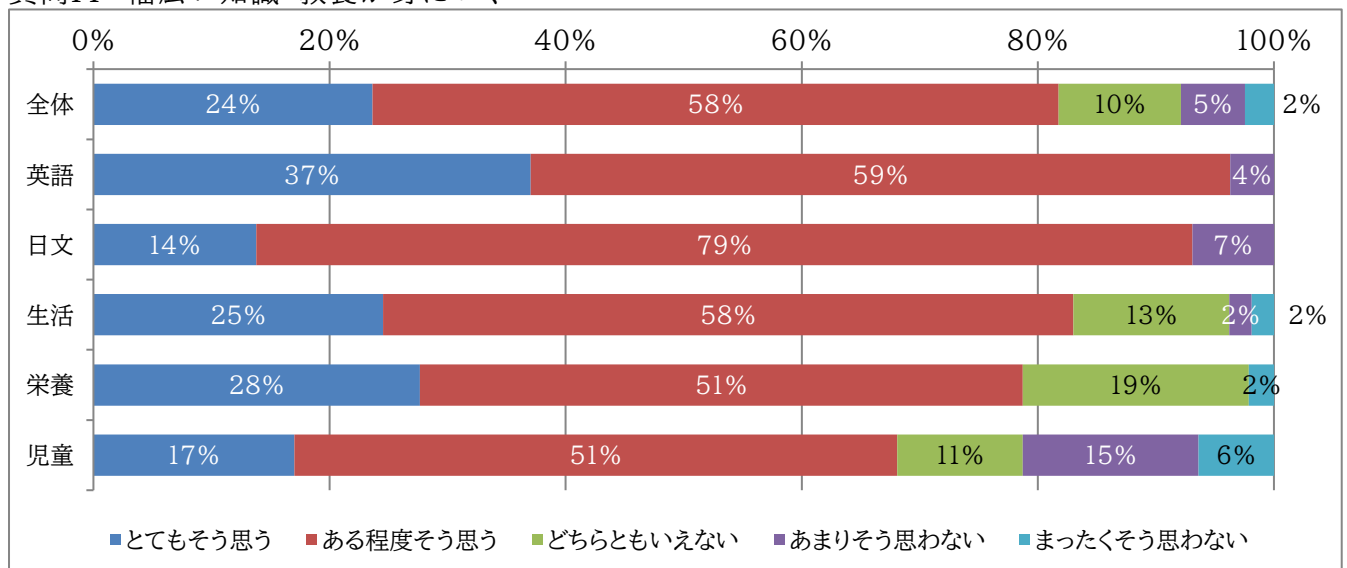


質問10 から質問32 学生生活を振り返って以下の点についてどの程度満足していますか？

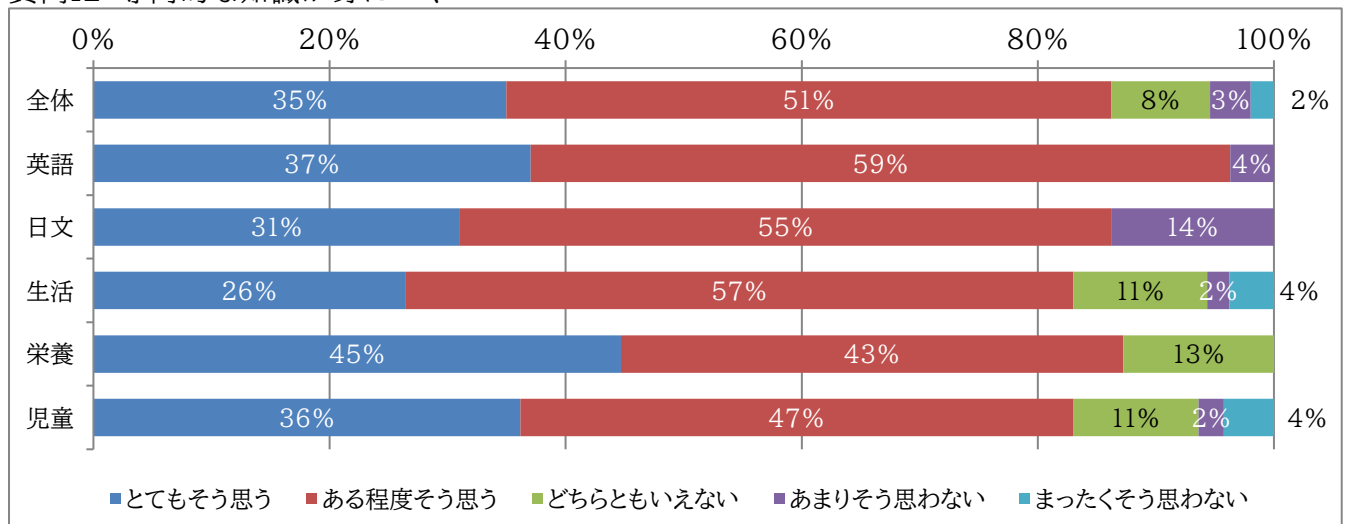
質問10 教育方針や校風に魅力がある



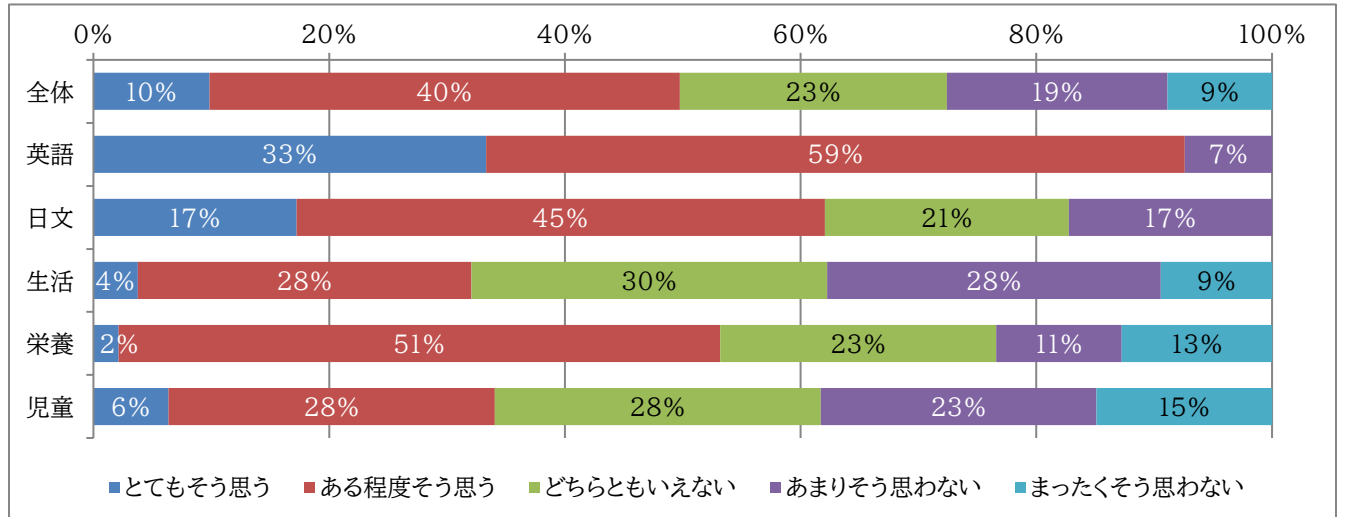
質問11 幅広い知識・教養が身につく



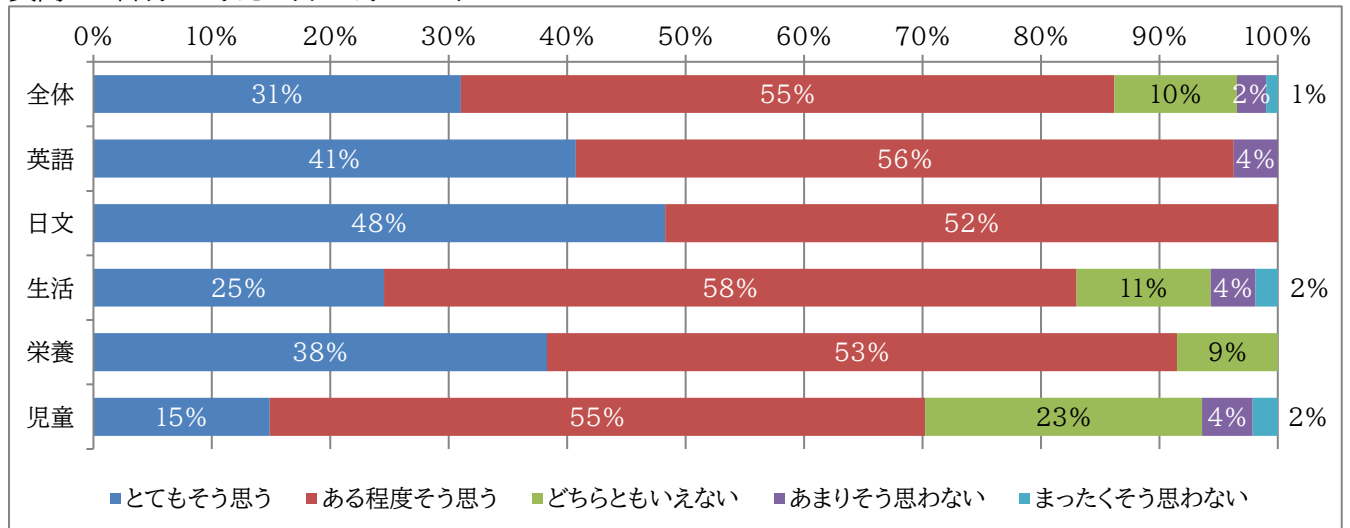
質問12 専門的な知識が身につく



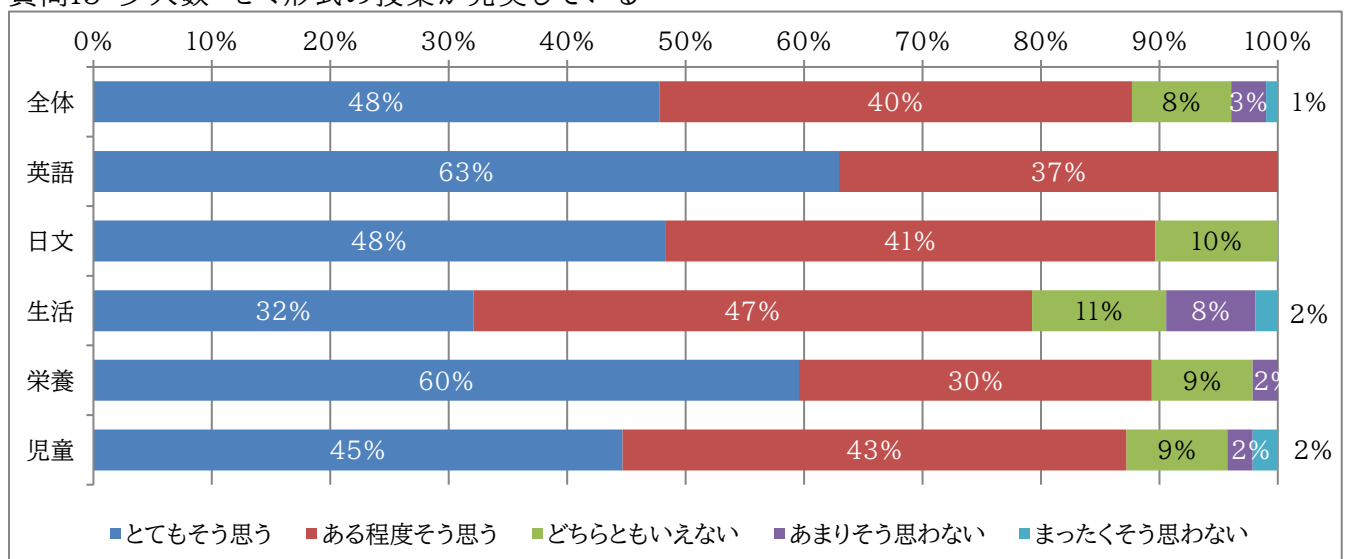
質問13 国際感覚や語学力が身につく



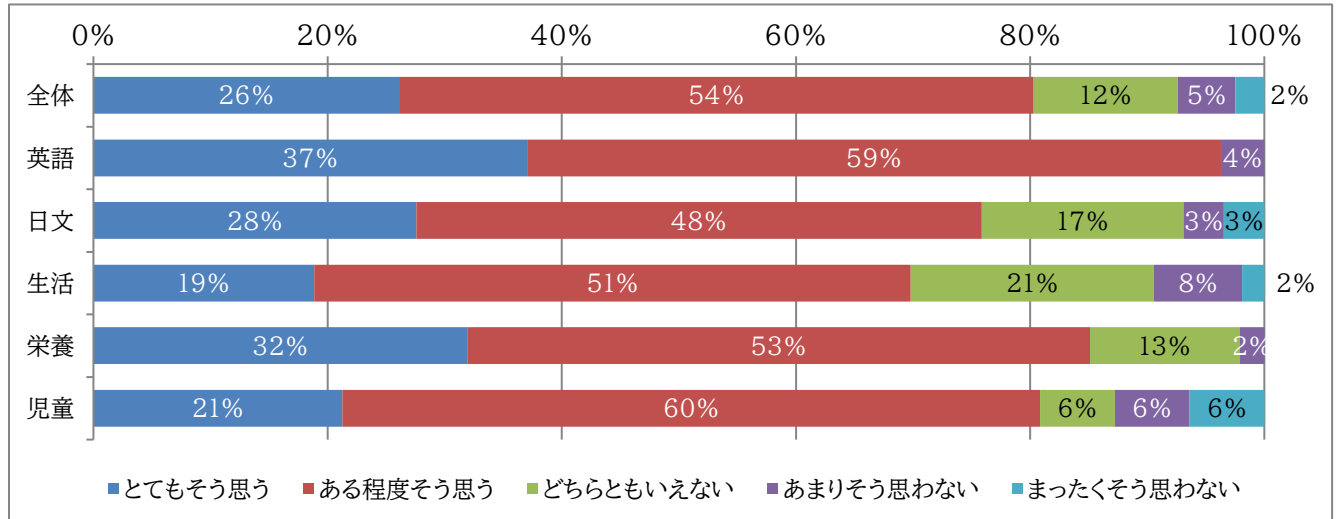
質問14 自分で考える力が身につく



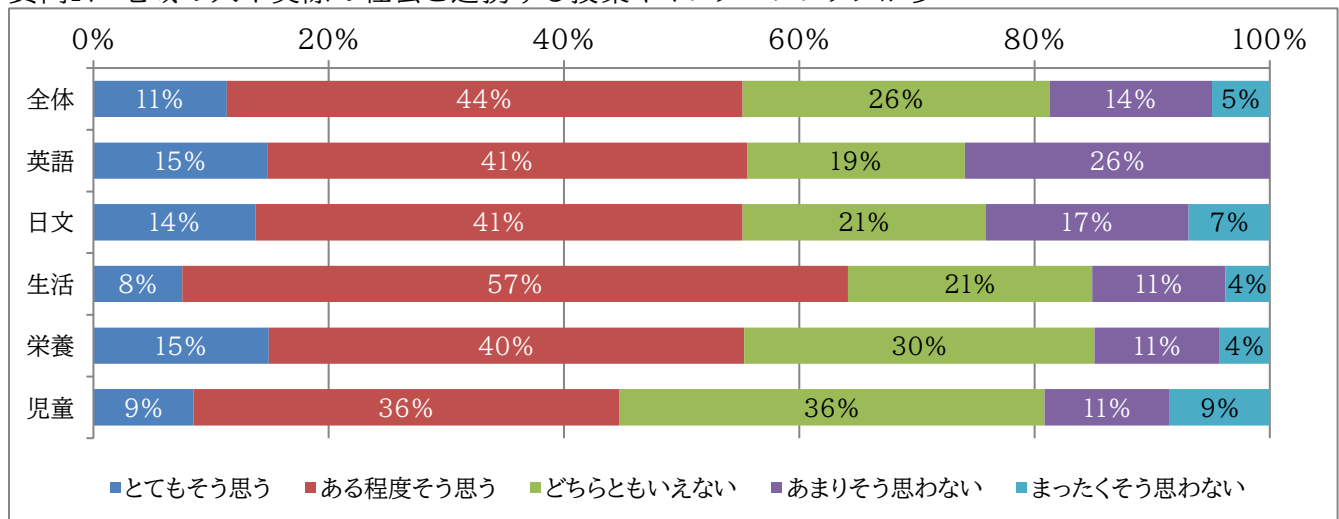
質問15 少人数・ゼミ形式の授業が充実している



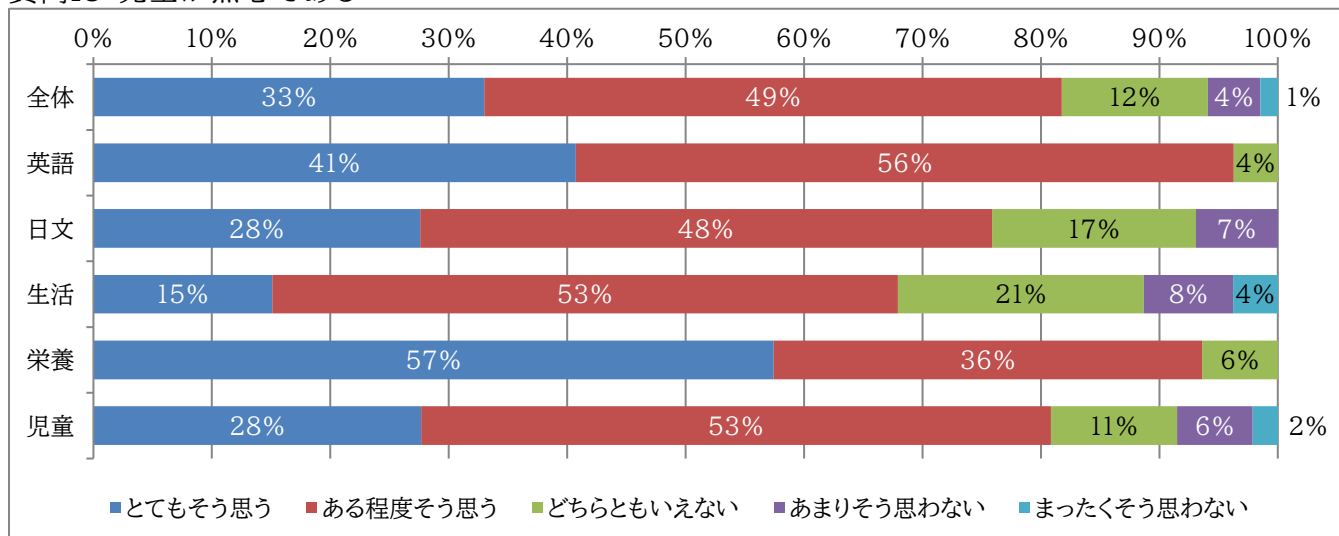
質問16 討論・参加形式の授業が受けられる



質問17 地域の人や実際の社会と連携する授業やインターンシップが多い

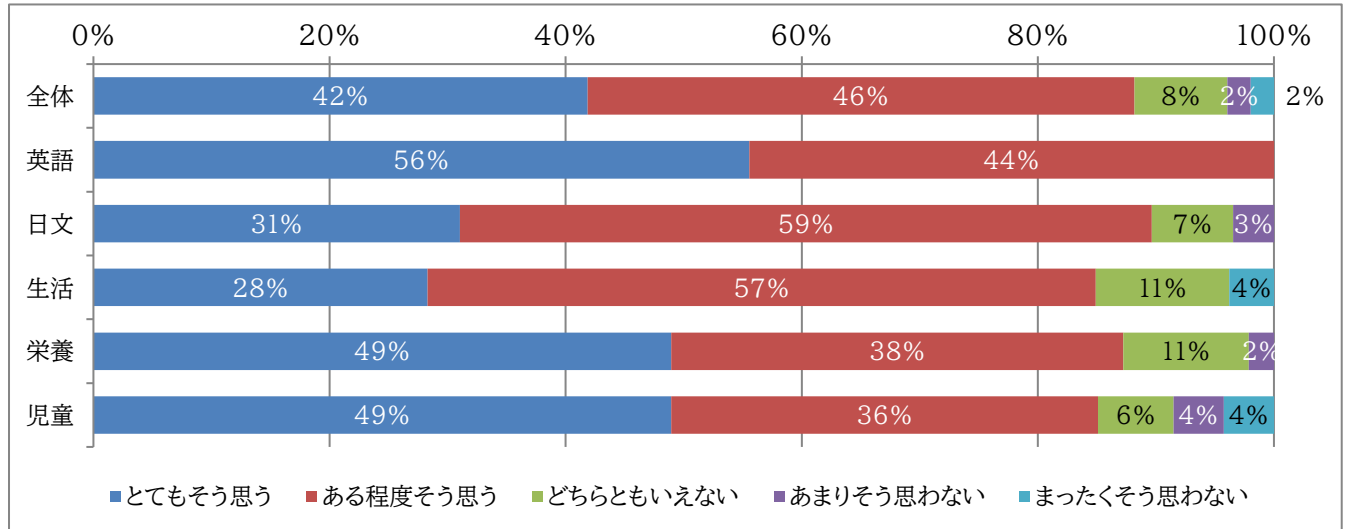


質問18 先生が熱心である

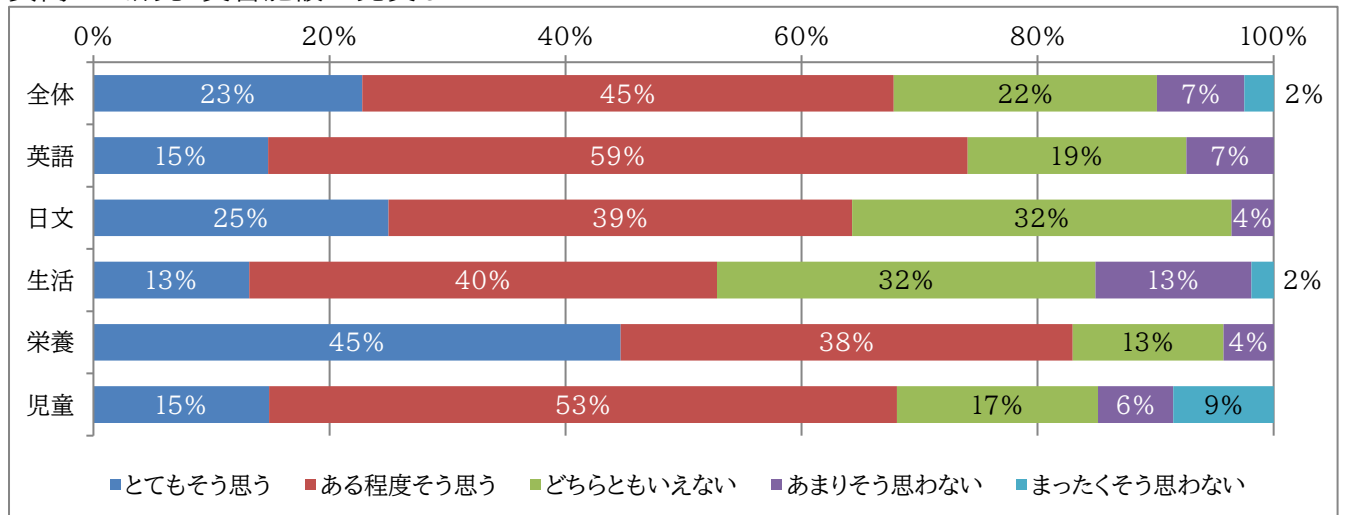




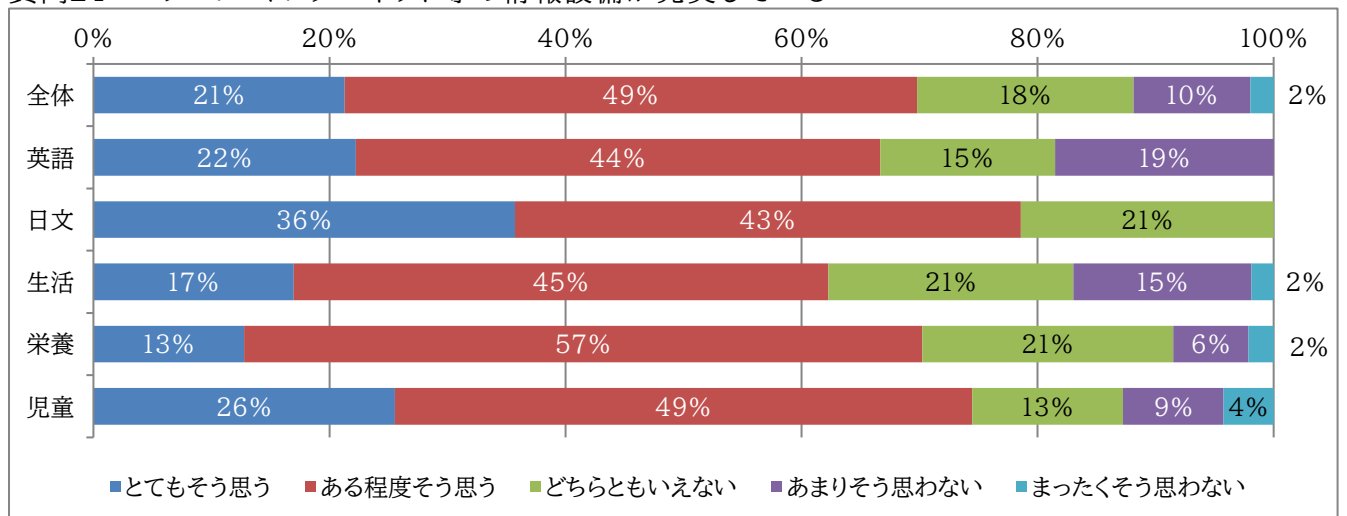
質問19 先生と学生の距離が近い



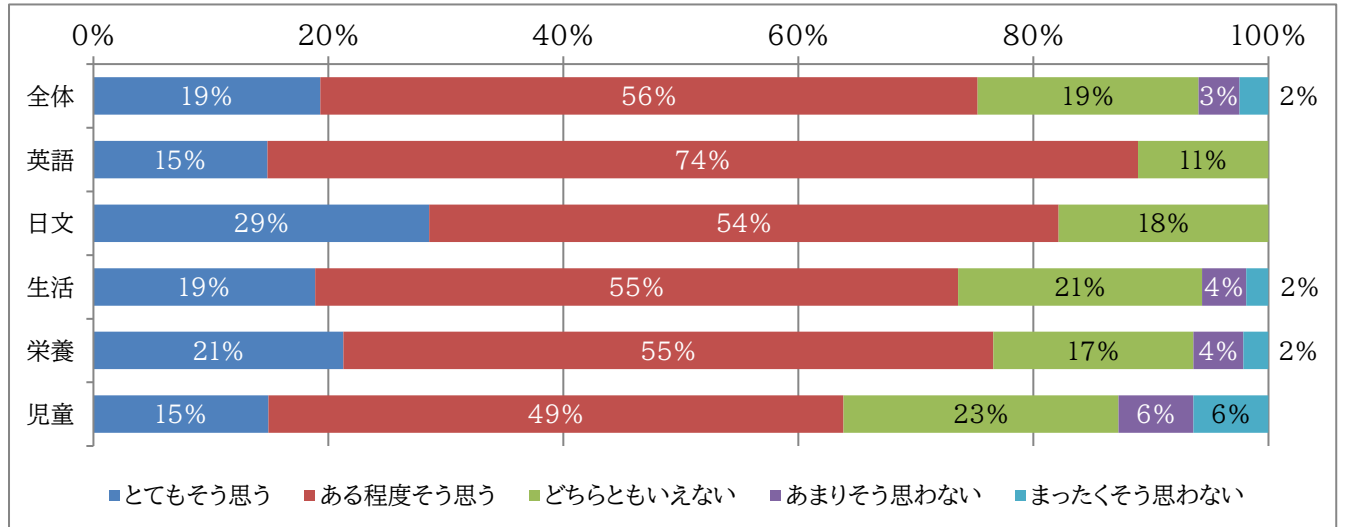
質問20 研究・実習施設が充実している



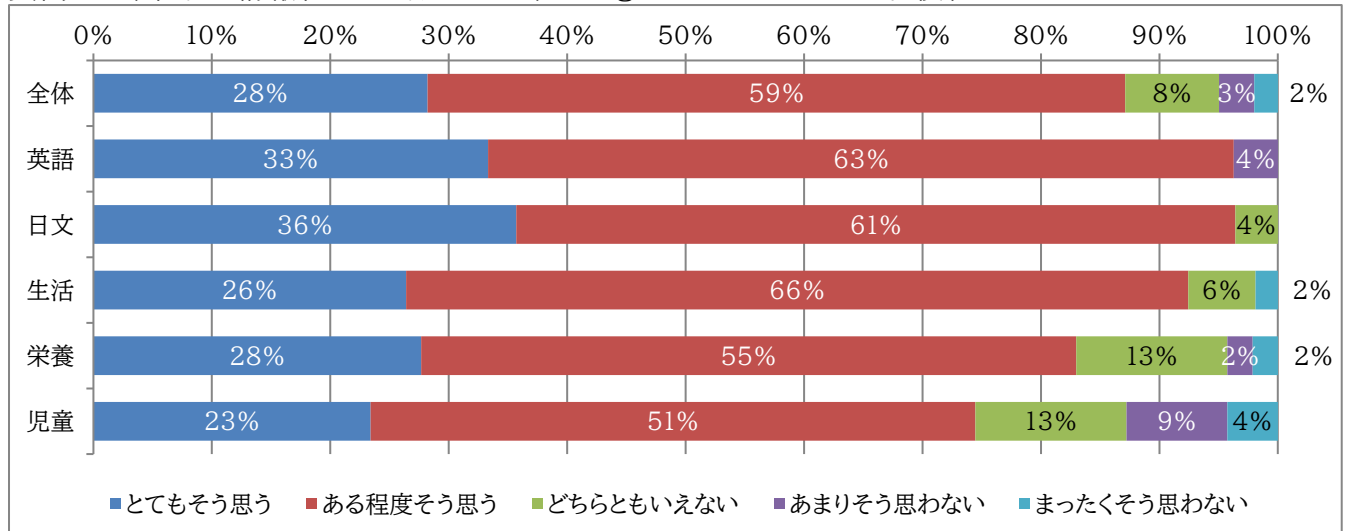
質問21 パソコン・インターネット等の情報設備が充実している



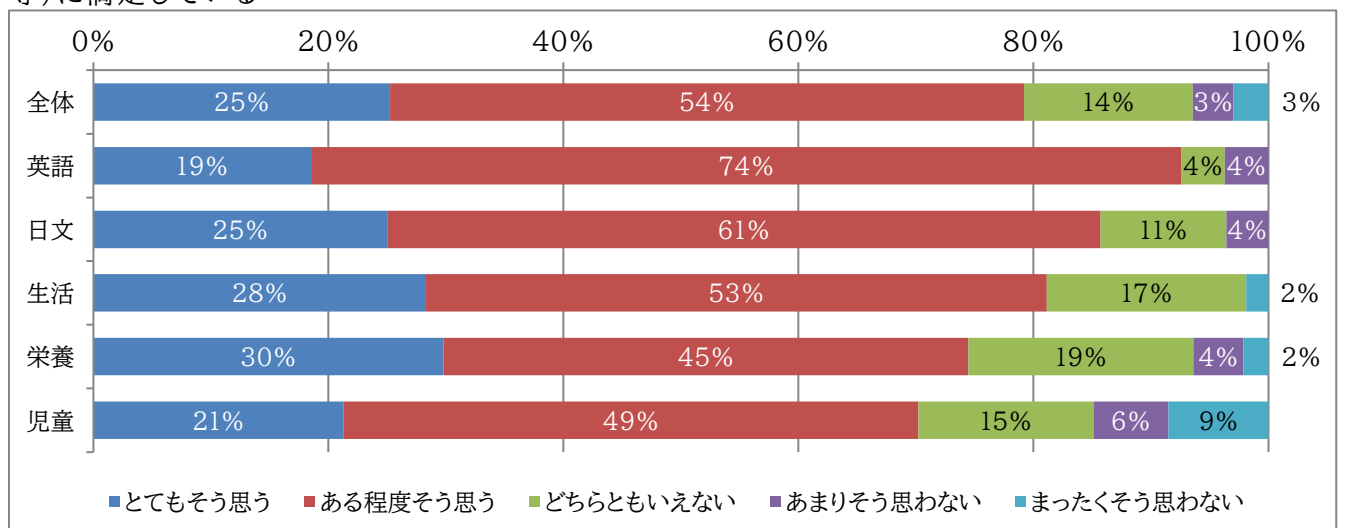
質問22（本学の情報化への対応のうち）ポータルサイトの利便性がよい



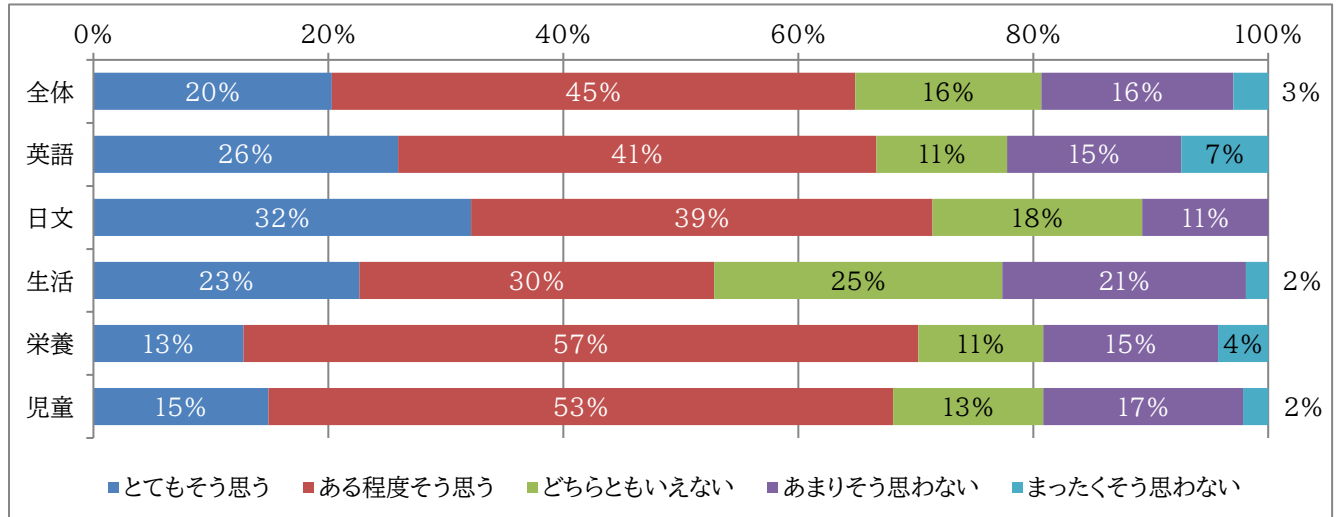
質問23（本学の情報化への対応のうち）Google Classroom の利便性がよい



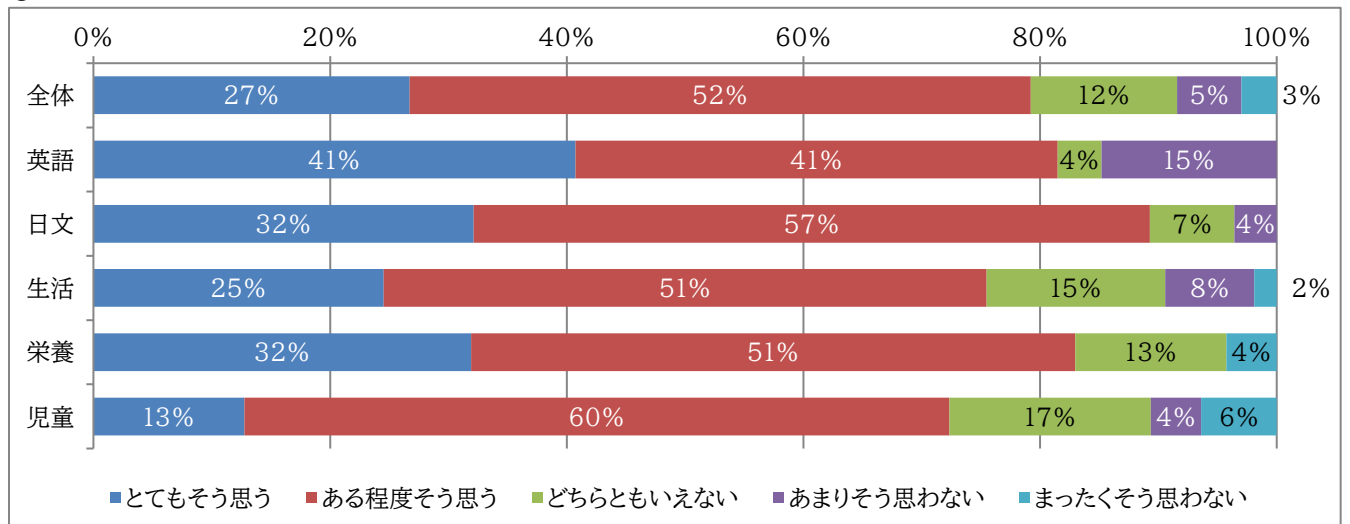
質問24（授業内容ではなく、システムの面において）感染症流行時の遠隔授業（Google Meet等）に満足している



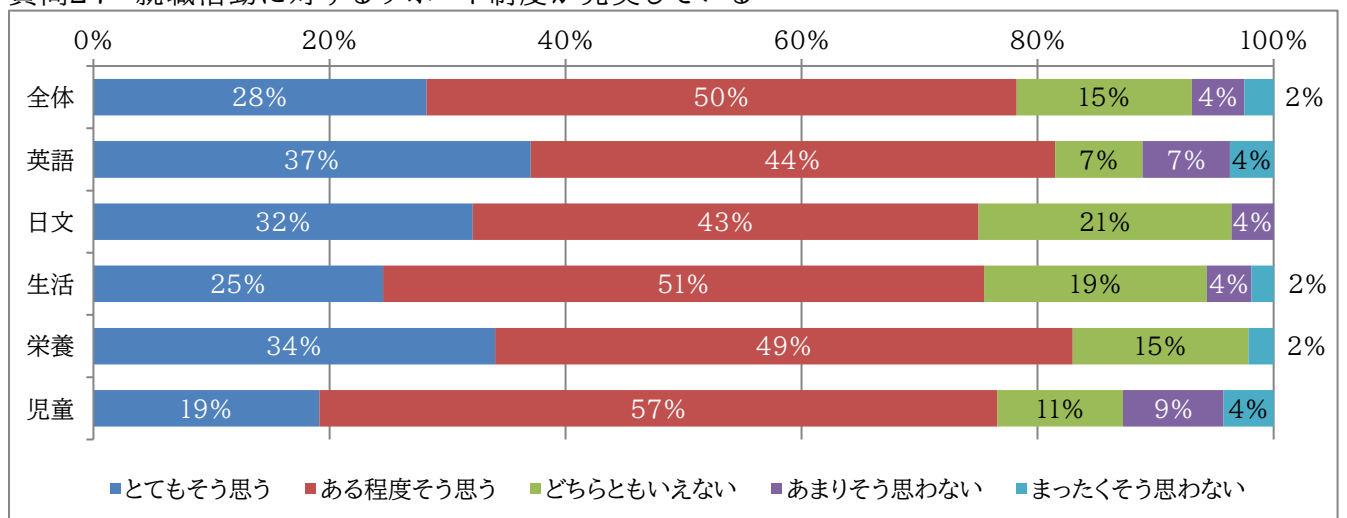
質問25 食堂やトイレなどの生活施設が充実している



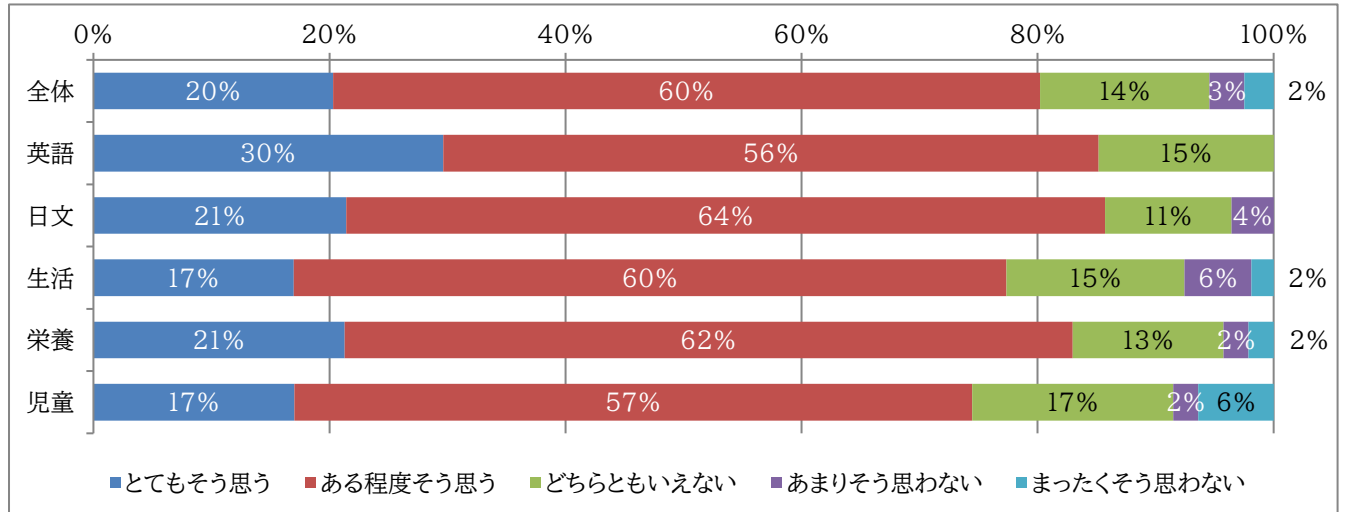
質問26 総合学生支援センター(学生、教務)、キャリアセンターなど学生へのサービスが充実している



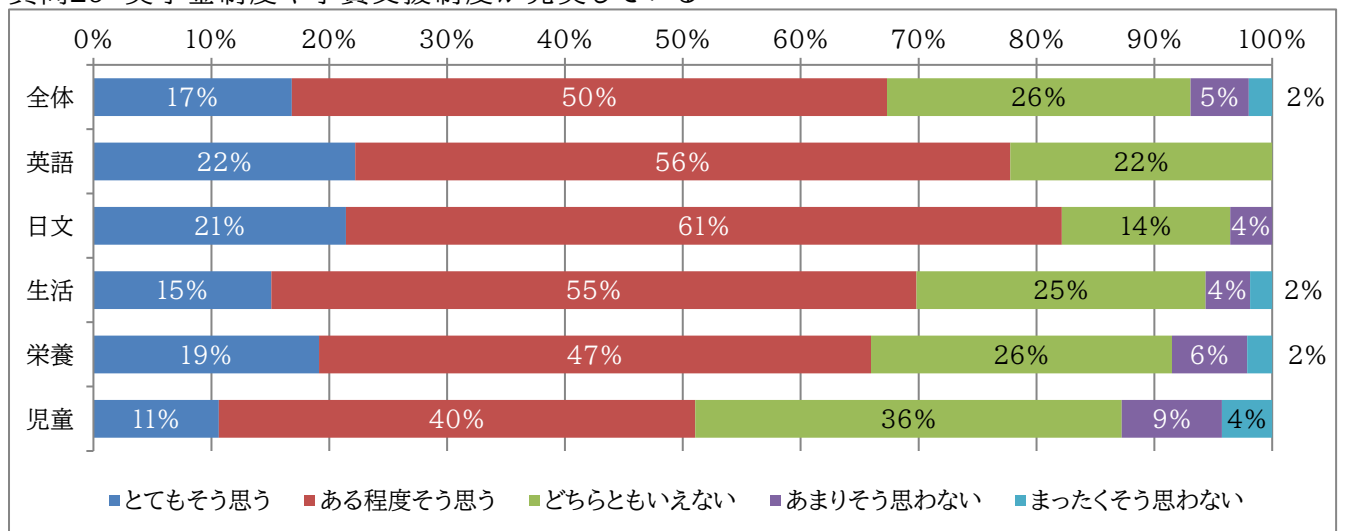
質問27 就職活動に対するサポート制度が充実している



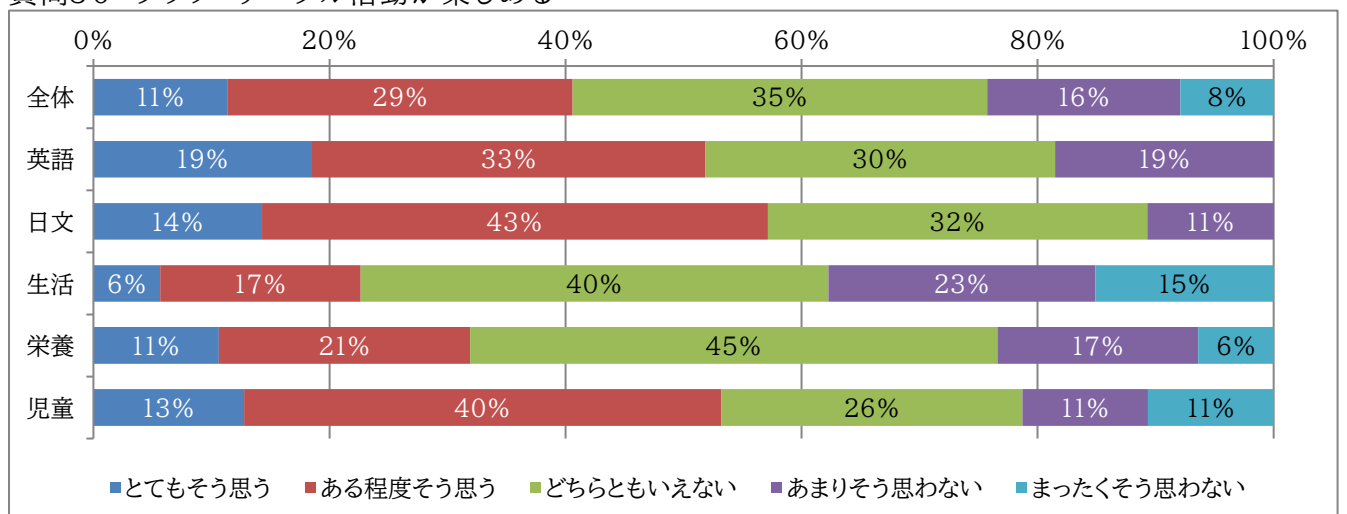
質問28 カリキュラムにキャリア教育があり、将来のキャリアについて考える機会がある



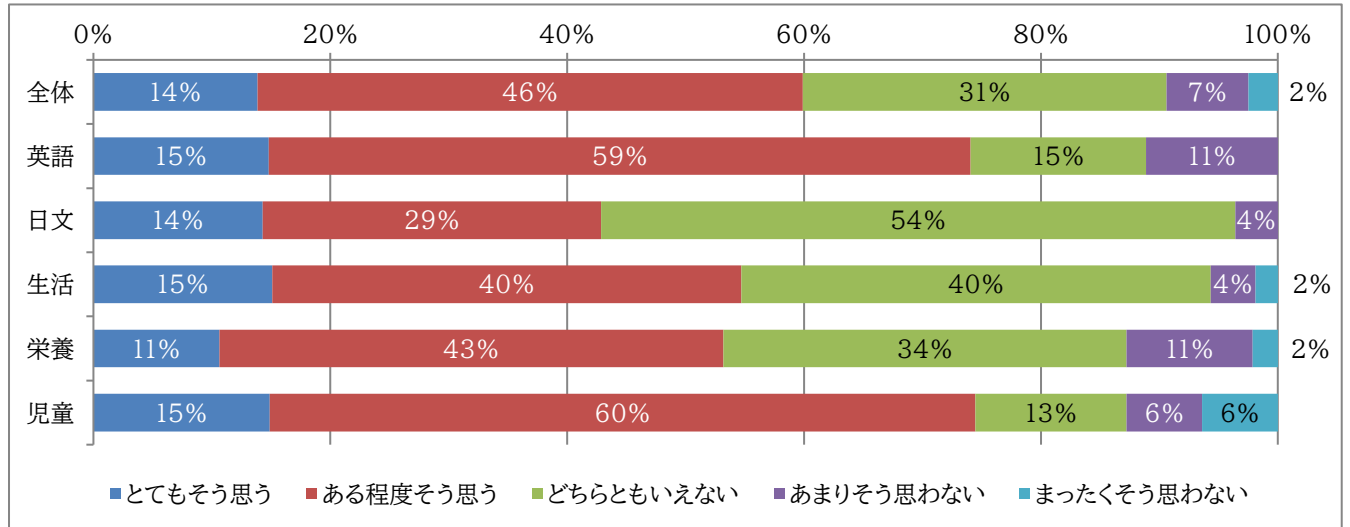
質問29 奨学金制度や学費支援制度が充実している



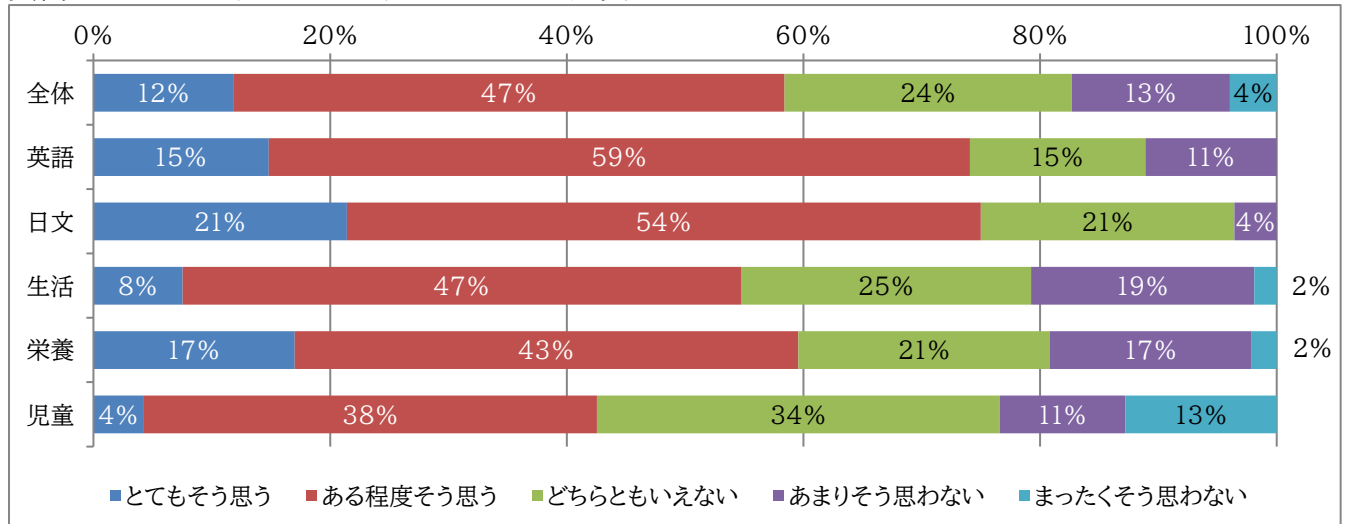
質問30 クラブ・サークル活動が楽しめる



質問31 ボランティア活動が充実している



質問32 あやめ祭などの大学のイベントが充実している



なるる  
 大学 良い おいしい  
 受ける 整う 関わる なりやすい  
 悪い 環境 できる 学生 設備 4年間 学ぶ 残る くれる  
 過ごす 生活 図書館 持病 就職活動 さまざま つながる  
 先生 下さる  
 学べる 多い  
 ボランティア活動 学科 送る 挑戦 幅広い  
 やりやすい 様々 できる いいやすい 知る  
 もらえる 教職員 頼りやすい 親しみやすい  
 聞きやすい 手厚い 制 充実 近い しやすい サポート  
 話しやすい いただく 友達  
 おる 心強い 出会える 距離 親身 授業 とりやすい 相談  
 感じる 支援 ゼミ 国家試験 キャリア 思う  
 センター くださる 綺麗 質問 少ない 深い

Word cloud visualization of the text data, with the largest words being 人文女学院 (Buninnyou Gakuin) and 教務 (Kyoumoku).

情報源	回答数
大学ホームページ	133
大学案内	71
テレビCM	131
各種パンフレット	66
大学公式ソーシャルメディア(LINE)	13
大学公式ソーシャルメディア(Instagram)	82
大学公式ソーシャルメディア(YouTube)	27

[illegible]